

# 令和元年度「子ども環境家計簿」の結果について

## 「子ども環境家計簿」の取組状況

実施年度	取組児童数	二酸化炭素削減量	一人当たりの削減量
平成20年～30年	28,787人	312,439kg	10.9kg
令和元年	1,685人	15,144kg	<b>9.0kg</b>
合計	30,472人	327,583kg	10.8kg

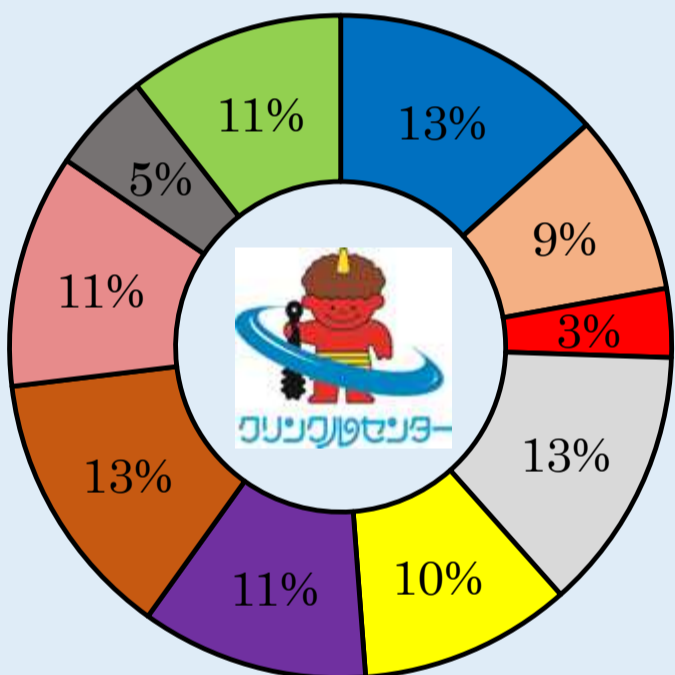
☆一人当たりの削減量**9.0 kg**ってどれくらい？

- ▶ たとえば、テレビを**約133時間**見なかったことと同じです
- ⇒これは、一人当たり**約359円**節約したことになります
- ⇒つまり、今年度の全取組家庭では、

**節約金額 約60万円** となりました。



## 項目別取組状況



- 部屋の電気はこまめに消す
- テレビなどの時間を短くする
- テレビを見ないときはプラグを抜く
- 冷蔵庫の開け閉めの時間を短くする
- 冷蔵庫にもものを詰め込みすぎないようにする
- お風呂に間隔をあけずに入る
- 水を出しっぱなしにしない
- リサイクルできるものは資源回収に出す
- 外出のときは、公共交通機関などを利用する
- ご飯を残さず食べるなど



## 二酸化炭素が増えると...

二酸化炭素は「**温室効果ガス**」と呼ばれており、**地球の表面から出る熱を吸収して温度を保つ性質**があります。二酸化炭素が増えると、地球全体の平均気温が上がり（**地球温暖化**）、次のような影響があると考えられています。

北海道の魅力でもある雪が減って、スキーやスケートができなくなる・・・？

北・南極の氷がとけて海の水が増えることで、わたしたちのまちが海にしずむ・・・？

暑すぎる日が増えて、外で遊べなくなる・・・？

たくさん雨が降って川の水が溢れ、みんなの家が・・・？



登別市では、2030年度までに2013年度比マイナス26%の削減目標があります。

今後も地球温暖化を防止するため、皆様のご協力をお願いします。